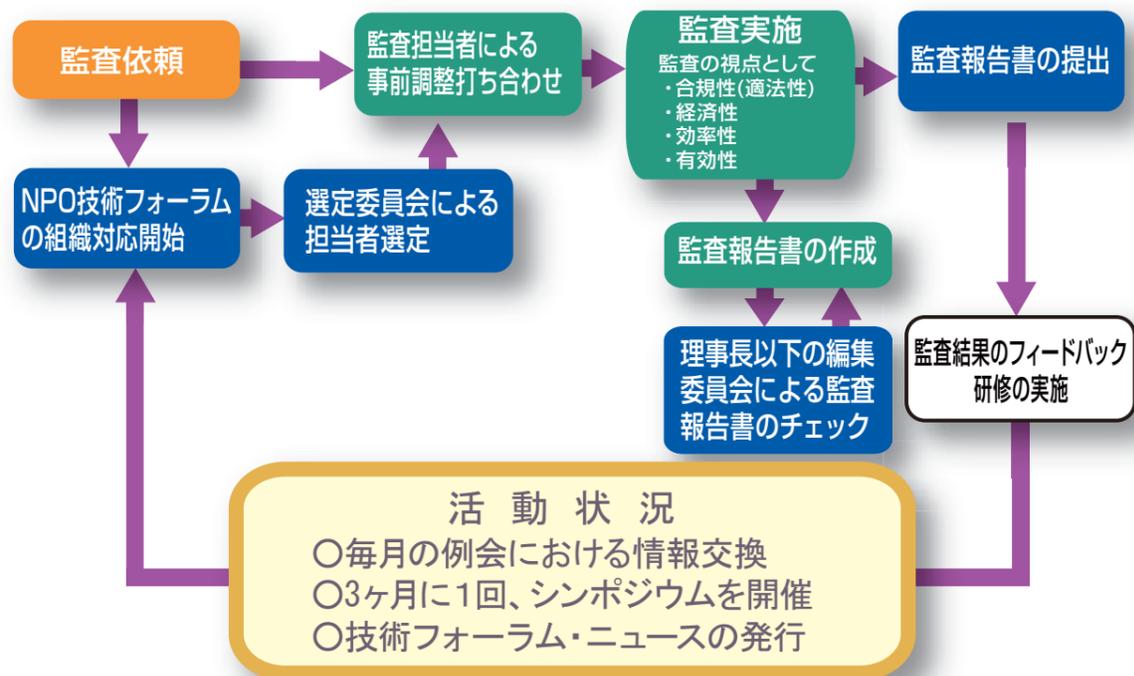




## 技術監査のフロー

当NPO法人は、組織として技術監査に取り組んでいます。  
報告書は組織としてチェックし、その結果はメンバーにフィードバックされ、常に監査の質の維持向上を目指しています。



## 技術監査（建設）

建設には、建築と土木があります。  
建築の対象としては、庁舎、教育施設、福祉施設、文化施設、地域施設など様々です。また、耐震改修や廃止施設のスーパーリフォーム（新しい施設として用途変更）もあります。もちろん、それに付随する施設（電気設備や機械設備等）もあります。  
土木には、道路、橋梁、公園工事など様々な分野があります。特に、都市部では道路や公園に関する工事が多くあります。  
調査段階としては、施工完了後に行うことも可能ですが、できるだけ上流の段階すなわち設計終了後・施工前が望ましいと考えます。なぜなら、指摘事項がそのまま活かせるからです。



## 技術監査（環境）

環境分野の技術監査の対象施設として、清掃工場や処分場などの廃棄物処理施設、上下水道施設などがあります。新設工事の他、改良工事や解体工事などの工事監査を行います。  
また、自治体からの環境に関する委託調査が、適切なコストで適正に執行されているか等についても、調査・報告を致します。



東京二十三区清掃一部事務組合提供



## 技術監査（情報）

情報分野の工事や情報システムに係る開発、改修、保守業務に関して、適切なコストで適正に執行されているか等について、調査・報告を致します。  
当NPOでは専門的な知識・経験を有する技術士が公平・中立・客観的立場で調査し、評価できる点や課題、改善提案等を報告書にまとめて、現状把握のお手伝いをさせていただいております。



## 技術研修

自治体の行う公共事業を更に改善するため、技術研修のお手伝いをします。各自自治体の改善目標は地域の事情によってそれぞれ異なります。  
・民間の土木施工経験者による現場工夫や失敗についての解説。  
・建築設計者による物を創造するときの留意ポイントの解説。  
・自動車会社など異業種の製品開発プロセスの紹介。  
など、プログラムはオーダーメイドです。

